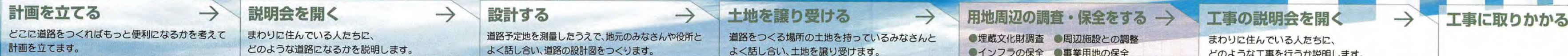


寝屋地区で工事が始まったのはわかりましたが…

現在、工事をしていないところでは何をしていますか？

現在、第二京阪道路の未開通区間(16.9km)では、約9割の用地取得が完了しています。用地を取得したところでは、工事に着手するまでさまざまな作業が必要になります。ここではその一部をご紹介します。

道路ができるまで →



現在進行している作業の一部をご紹介します。

埋蔵文化財を調査しています



財団法人大阪府文化センター 京阪支所 渡邊昌宏 所長

第二京阪道路の埋蔵文化財発掘調査は、財団法人大阪府文化財センターが実施しています。大阪府文化財センターとは、大阪府教育委員会の認可を受けて設立された組織で、埋蔵文化財の調査、整理・保存、研究、整備を行っています。私たち調査員は、事業用地を発掘調査し、発掘されたものは大阪府教育委員会に報告します。また、調査内容は現地説明会を開催して地域の方々にその内容を公開します。



現地説明会

埋蔵文化財調査の流れ

▶ 浪速国道事務所ホームページの航空写真を見れば、埋蔵文化財調査の青いシートがわかります。

どのように埋まっているか調べる

道路の計画段階で遺跡地図をもとに現地を調べ、埋蔵文化財が広がっているか、どのような規模で広がっているかを調べます。



一部を掘って調べる

土地を取得した後、あらかじめ遺跡の一部を掘って、土器や遺構があるかを確認し、発掘調査が必要かどうかを決めます。



全体を掘って調べる

遺跡全体をくまなく掘ります。土器や遺構があれば測量や写真撮影を行って記録します。



土器の復元や報告書作成

土器のかげらなどがあればもとの形に復元し、遺跡の内容をまとめた報告書をつくります。



- 発掘した文化財の中で貴重なものは教育委員会が保管します。博物館で展示しているものもあります。
- 大阪府文化財センターが発掘した文化財を展示している博物館
 - 大阪府立弥生文化博物館 〒594-0083 大阪府和泉市池上町443 TEL. 0725-46-2162 FAX. 0725-46-2165 http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/
 - 大阪府立近つ飛鳥博物館 〒585-0001 大阪府南河内郡河内町大字東山299番地 TEL. 0721-93-8321(代) FAX. 0721-93-8325 http://www.mediajoy.com/chikatsu/
 - 日本民家集落博物館 〒561-0873 大阪府豊中市股部緑地1-2 TEL. 06-6862-3137 FAX. 06-6862-3147 http://www.occh.or.jp/minka/index.html

生活インフラの安全を確保しています



浪速国道事務所 調査第一課 島山剛一 係長

道路をつくる際には盛り土をしたり、地盤の基礎を固めたりするので、地下に水道管などが埋められている場合は補強や移設が必要になることがあります。また、高圧線の鉄塔があれば移設の必要もあります。ここでは、その例をご紹介します。

水道管の補強

寝屋川市太秦高塚町の豊野浄水場から交野市に向けてまっすぐに北東に伸びる「水道みち」と呼ばれている道があります。これは浄水場から水を引くために水道管を埋設したときにできた道です。この道と第二京阪道路が交差するため、現在埋められている直径2.2mの巨大な水道管の補強が必要となりました。さまざまな工法を検討した結果、これまであった水道管の周囲をアーチ状のコンクリートで覆い、二重構造にする事で強度を確保できるようにしました。



水道管補強に伴うバルブの撤去工事



周辺施設とさまざまな調整をしています



日本道路公団 関西支社 枚方工事事務所 工務課 津田剛彦

今回は、第二京阪道路沿いにあるゴルフ場との調整をご紹介します。第二京阪道路の計画が決まったとき、路線のそばにはゴルフ場がありました。そこで問題になったのが、ゴルフボールが道路に届き、交通事故の原因になるのではないかということでした。弾道を計算したところ、万が一を考えると高さ60mのフェンスが必要ということがわかりました。しかし、60mものフェンスを台風などで倒壊しないようにするためには莫大な費用と大きな支柱が必要となります。また、プレーヤーにとっても圧迫感のあるものとなってしまいます。協議の結果、道路の上に防球ネットを張ることで安全を確保することにしました。第二京阪道路を走られた方から「あのネットは何？」との質問がよく寄せられますが、このようないきさつがあったのです。



防球ネット

「取得した用地をしっかりと管理し、まわりに迷惑をかけないのは事業者のつとめ」…ですから、こんなこともしています。



浪速国道事務所 用地第一課 盛 淳次 係長

取得した用地の草刈り

用地取得から工事に着手するまでの間、事業用地をそのまま放置しておくとも雑草が茂って周囲の環境を悪くしてしまうことがあります。このため、定期的な草刈りを行っています。



フェンスの設置

事業用地には、むやみに立ち入りケガをしないように、また粗大ゴミ・生活ゴミの不法投棄を防止するために、フェンスを設けています。しかし残念なことにゴミを捨てる人がいます。不法投棄を行うと、個人でも5年以下の懲役、1000万円以下の罰金という厳しい罰則が設けられています。ゴミの不法投棄がなくなることを願っています。



左上:ネットなどの産業ゴミ
右上:放置されたゴミ
左下:冷蔵庫や生活ゴミ

コラム 水道みち

全国に「水道みち」や「水道道路」とよばれる道があります。神奈川県横浜市では、明治20年にイギリス人技師ヘンリー・S・パーマーによって日本で最初の近代水道が建設されました。そのとき、延長43kmの水道管を埋設し、その上が道路になりました。



寝屋川公園内の水道みち

こんな貴重なものも見つかりました 『ヒスイの獣形まが玉』

浪速国道事務所では、国道163号の拡幅などを行う事業(清滝生物道路)も実施しています。この工事の発掘調査で、平成16年1月、昔の川跡からヒスイの獣形まが玉が出土しました。このまが玉は弥生時代中期から中期にまれに見られるもので、中央部に突起がある縄文時代の特徴を残しています。このタイプは突起が獣の足のように見えることから『獣形まが玉』とよばれています。弥生時代のまが玉は出土例が少ないうえ、獣形のものとても珍しく、近畿地方では4例目となります。



資料提供: 四條畷市立歴史民俗資料館

「緑立つ道」一般部の開通に向けて工事を進めています。

昨年3月に、巨勢池I.Cから枚方東I.Cまで自動車専用部が開通しましたが、一般部は途切れ途切れになっていました。現在、枚方東I.Cから木津川までの一般部開通に向けて工事を進めており、開通すればさらに便利になります。また、同時ではありませんが、久御山南I.Cから巨勢池I.Cまでの一般部も開通に向けた工事が進んでいますので、これにより木津川部を除く「緑立つ道」の一般部がつながることになります。



読者のみなさまへ…



国土交通省 近畿地方整備局 浪速国道事務所 八木茂樹 所長

浪速国道事務所の八木です。魅力ある「街づくり」には、より良い「道づくり」が求められます。これからも、北河内のより良い街づくりにつなげるため、地域の方々と対話をしながら「緑立つ道」を造っていきたく考えています。今後ともみなさまの応援をお願いします。

JH枚方工事事務所の児玉です。私どもは、一日でも早い全線開通に向け、各種説明会の開催、道路の建設に必要な調査・設計、埋蔵文化財の発掘調査等の実施、さらには工事発注へと業務を進めております。今後ともみなさまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



日本道路公団 関西支社 枚方工事事務所 児玉輝明 所長

「緑立つ道」の北はどうなっているの?

「緑立つ道」は昨年3月、枚方東I.C～巨椋池I.Cが開通。
巨椋池I.Cの北は京都へと一直線につながっています。
その快適さを
大阪市内在住の読者カップルに体験して頂きましょう。
ドライブのテーマは、今年注目の“新選組”。
さあ、車で京都へ。
ONE DAY TRIP の始まりです。

クルマで

京都へ

まっくら!

新選組の足跡をたずねて

どんな道を守るか、ワクワクするっ!

いってきまあへす



さん(37歳) さん(大阪市)

Start

下から順番にたずねて

京都史跡ガイドボランティア協会・新選組の足跡をたずねる旅が始まります。「ガイドさんはどんな人かな」

さんとの待ち合わせ場所に到着。「ガイドさんはどんな人かな」

「リーガロイヤルホテル京都に着いたよ。」
「枚方東I.Cから30分ほど。早かったね。」

到着! リーガロイヤルホテル京都
JR東海道本線
JR東海道新幹線

「近鉄京都線「かみとぼぐち」駅前、緑がいっぱい。道幅も広いね。」

「阪神高速油小路線を作ってるんだ。東山のトンネルを通過して山科までつながるよ。」

「巨椋池I.Cの料金所まで10分。ラクチンや!」

「枚方東I.Cから第二京阪道路へ。「あつという間に京田辺本線料金所。キレイな道路やなあ。」

渋滞していた国道1号を田口南交差点から、枚方藤阪線に入ります。「この道は意外にすいているのね。」

「モダンアートのようなこの建築物は何?」

昨年12月、鴨川をまたぐ京都南大橋が2車線化しました。平成18年度には南北6車線になる予定です。

木津川を越えると前方に久御山J.C.Tが見えてきます。「ここを直進。クルクル回って琵琶湖や大山崎へ行くのは次回のお楽しみ。」

片側3車線のゆったりした道路が続いています。「走り心地が良くて、油断するとスピードを出し過ぎるかも。」
「あかん!安全運転で走ってね。」

■管轄道路
第二京阪道路 国土交通省
日本道路公団
阪神高速油小路線 阪神高速道路公団

「京都史跡ガイドボランティア協会」です。今日は、幕末を生き延びた新選組のゆかりの地をご案内します。新選組は江戸から將軍警護のために京へ来ました。最初に屯所を置いた壬生村、そして西本願寺から不動堂村へ。討幕を目指す勤王派と戦い、彼らなりの『誠』で京の治安維持にあたった、その姿を追います。」



よろしくお祈りします

新選組の足跡をたずねて



近藤勇たち浪士組、京へ

「文久3年(1863)、近藤たちは壬生村に到着。郷士の屋敷に分宿し、屯所にしました。当初、京の人々は都のはずれに集まった彼らを正体不明の貧しい浪人集団と見ていましたが、『新選組』と命名され、次々と手柄をたてると一躍有名になりました。」



壬生寺

「新選組はここで軍事訓練に励みました。馬を乗り入れ、武器を持ち込んでの訓練にお寺は大迷惑。剣の天才・沖田総司はサボって、近所の子どもと境内で鬼ごっこをしていたといひます。」

中京区壬生柳ノ宮町31 / ☎075-841-3381 / 見学可能



「ああ新選組」の歌碑
「100円を入れると三橋美智也の歌声が!」

「確かにゲンコツが入りそうな口」



中京区壬生賀陽御所町32 / 内部非公開

「清河八郎はここで、入洛の目的は尊皇攘夷だ!と爆弾発言。近藤たちと別れて、江戸に帰りました。」

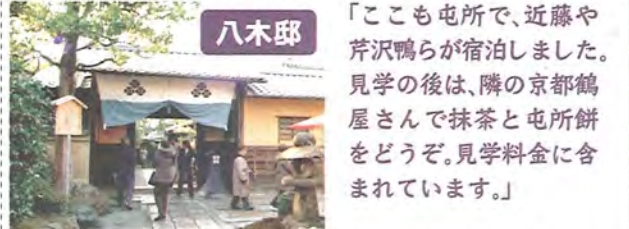
旧前川邸



中京区壬生賀陽御所町39 / 内部非公開

「壬生屯所の一つ。立派な長屋門は、ほぼ当時のままです。前川家は有力な郷士だったので、新選組を引き受けられたのでしょう。『会津 新選組隊長 近藤勇』という落書きがあるそうです。」

八木邸



中京区壬生柳ノ宮町24 / ☎075-841-0751 (京都鶴屋) / 見学可能

「こども屯所で、近藤や芹沢鳴らが宿泊しました。見学の後は、隣の京都鶴屋さんで抹茶と屯所餅をどうぞ。見学料金に含まれています。」

都の中心へ、西本願寺へ。新選組活躍

西本願寺・太鼓楼



下京区堀川花屋町下ノ / ☎075-371-5181 / 見学可能

「慶応元年(1865)、隊士が増えて壬生は狭くなったし、京の見回りにも都心が便利だし、と引越しが決定。当時、勤王派寄りとされていた西本願寺に屯所を置けば、監視もできて一石二鳥だったんでしょうね。」

「新選組は境内で砲術の訓練をしたり、豚肉を食べたりして迷惑をかけます。そして再び、引越すことになります。」



楽しんで頂けましたか? 帰り道も安全運転をお願いします。



さんは話し出したら止まらない! あんな風に元気に歳をとりたいなあ。帰ったら新選組の本を読んでみます。ありがとうございました。

新選組ファンが多さにびっくりしました。第二京阪道路が近畿自動車道とつながれば大阪市内に住む私たちが、さらに便利に京都へ行けますね。

隊士の憩いの場・島原

島原大門



「島原は江戸幕府公認の花街で、隊士たちも訪れました。壬生村から灯火が見えたといひます。大門は島原の東口にあたり、京都市登録文化財です。」

下京区花屋町通壬生川西入 / 見学自由

角屋もてなしの文化美術館



「角屋は揚屋と呼ばれる宴会場。今でいう料亭でしょうか。歌や舞いなどを楽しむサロンでもあり、太夫を置屋から呼んで客をもてなしました。料理はもとより建物のしつらえや調度品、そして太夫の芸のいずれをとっても京の文化の粋を集めたもの。近藤、芹沢らも宴会を開いています。現在は、国の重要文化財になっています。」

輪違屋



「太夫や芸妓が在籍した置屋。隊士の馴染みの女性もおり、近藤の書も残っています。今は、お茶屋さん。赤い輪をデザインした軒明かりがオシャレですね。こちらは京都市の文化財指定を受けています。」

下京区西屋敷中之町114 / 内部非公開

最後の屯所 不動堂村 新時代の足音

「西本願寺が建ててくれた新しい屯所は、大名屋敷級のスケール。30人が入れる巨大な風呂もありました。リーガロイヤルホテル京都あたりにあったようですが、何も残っていません。まもなく王政復古の号令が発せられ、將軍はクビ。新選組も京を離れ、敗走の一途をたどります。ここにいたのは半年ほどでした。」

「新選組のドラマは、まだまだ続きます。次の機会にガイドしましょう。」

不動堂村屯所跡



では、また京都でお会いしましょう。

京都史跡ガイドボランティア協会
<http://www.geocities.co.jp/SilkRoad-Desert/3336/>
定期的に「市民歴史ウォーク」を実施するほか、事前申し込みで史跡観光ガイドもします。個性が光るガイドが目標です。

ホームページ「緑立つ道」編集室で、詳しい情報をご覧ください。
<http://www.kkr.mlit.go.jp/naniwa/>

※「見学可能」の史跡は、開館日時や料金等を各施設にお問い合わせ下さい。